

| | |
|---------------------|--|
| 講習の名称 | 【選択】英語文学と英語教育 |
| 講習の概要 | 英語教育を行うにあたって、英語文学の知見がどのように活用できるかについて考える。英語を身に付けるにあたって、言語の背景となる文化的状況や、多読の素材としての英語文学について理解を深める。そして、実際の授業にどのように活用していくかを、実践的に考える。中学校・高等学校における科目としての「英語」を対象とするため、主な受講対象者は中学校教諭・高等学校とするが、小学校教諭も受講可能。 |
| 担当講師 | 金子 淳（地域教育文化学部担当准教授） 三枝 和彦（地域教育文化学部担当講師） |
| 講習開設日 | 平成 30 年 7 月 31 日 |
| 開設時間 | 8:50～16:10 |
| 開催地 | 山形県山形市 |
| 会場・教室 | 地域教育文化学部 1 号館 1 階 113 講義室 |
| 対象職種 | 教諭 |
| 主な受講対象者 | 小学校教諭、中学校・高等学校教諭（英語） |
| 受講予定人数 | 16 人 |
| 受講者への連絡事項 （持ち物等） | 持ち物：ノート、筆記用具、英語辞書、スマートフォン又はインターネット使用可能なノートパソコンを持参すること 教科書：特にありません。当日、プリント等を配布いたします。 英語文学を普段の授業にどのようにいかしていくかということについて、問題意識を持って参加して下さい。 |
| 評価基準 | 合格基準 ・全ての時間に出席していること。 ・筆記試験でそれぞれの担当教員の試験の得点が 60 点以上であること。 |
| 評価の観点 | ・講義の内容を理解しているかどうか。 ・普段の英語の授業に講義内容をどのように生かせるか明瞭に語れる（記述できる）こと。 |
| その他特記事項 | |